



2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月7日

上場会社名 株式会社アルペン 上場取引所 東 名
 コード番号 3028 URL <https://store.alpen-group.jp/corporate>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 敦之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 清水 直輝 TEL 052-559-0121
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の連結業績（2024年7月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	62,362	5.6	794	—	1,279	—	804	—
2024年6月期第1四半期	59,049	3.8	△644	—	△254	—	△245	—

(注) 包括利益 2025年6月期第1四半期 529百万円（—%） 2024年6月期第1四半期 △142百万円（—%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	20.87	—
2024年6月期第1四半期	△6.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期第1四半期	203,499	116,787	57.4	3,030.21
2024年6月期	201,884	117,240	58.1	3,041.96

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 116,787百万円 2024年6月期 117,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2025年6月期	—	—	—	—	—
2025年6月期（予想）	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	130,600	6.7	3,140	109.1	3,600	55.1	2,370	150.8	61.49
通期	268,000	6.0	6,300	89.2	7,220	36.0	3,250	87.5	84.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付情報P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年6月期1Q	38,888,000株	2024年6月期	38,888,000株
② 期末自己株式数	2025年6月期1Q	346,860株	2024年6月期	346,860株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年6月期1Q	38,541,140株	2024年6月期1Q	38,533,334株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年7月1日~2024年9月30日)における事業環境は、社会経済活動の活発化やインバウンド需要の拡大などにより国内経済は緩やかな回復基調となりました。一方で、物価高によるマイナス影響の継続や海外経済の減速など、先行きは不透明な状況が続いております。消費環境においては、実質賃金の低下によって個人消費の弱含んだ状態が続いております。

スポーツ用品小売業界におきましては、消費者の選別の傾向は強まってはいるものの、競技・一般スポーツ需要の回復に加え、パリオリンピックの開催などスポーツへの注目が高まる機会もあり比較的堅調な推移となりました。

このような状況のもと、当社グループは、当連結会計年度より開始した「中期経営計画2027」における重点施策に基づき、既存店の捩入れを中心とした販売力の強化や収益性の向上に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年を上回ることとなりました。主な商品部門別の概要といたしましては以下のとおりとなります。

ゴルフ用品の既存店売上高は前年実績を上回りました。ゴルフクラブは新製品の発売や値下げの状況が前年と異なりやや低調な推移となりましたが、取扱いを強化している中古クラブの販売は順調に拡大いたしました。また、人気モデルの発売があったゴルフシューズなどが好調な推移となりました。

競技・一般スポーツ用品、スポーツライフスタイル用品の既存店売上高は前年実績を上回りました。特に、取扱いを強化しているランニングシューズやスニーカー類の販売が拡大しているほか、前期から商品構成や売場を大きく見直しているバスケットボールが売上を伸ばしました。

アウトドア用品の既存店売上高は前年実績を上回りました。キャンプ用品については動きの鈍い状態が続いているものの、アウトドアアパレルやトレッキング用品の取扱いを増やしていることが寄与し、セグメント全体としての売上は拡大いたしました。

利益面につきましては、在庫状況の改善に加えて販売面が堅調に推移したことで、売上総利益率が前期に比べて大きく改善いたしました。販売費及び一般管理費につきましては、店舗数の増加や人件費・物流費などの上昇によって金額としては前年よりも増加しているものの、売上高販管費率としては低下いたしました。これらの結果として、当第1四半期連結累計期間の営業利益は前年より改善いたしました。

店舗の出退店の状況につきましては、スポーツ業態2店舗を出店し、スポーツ業態2店舗、ゴルフ業態1店舗、アウトドア業態2店舗を閉鎖した結果、当連結会計年度末の店舗数はスポーツ業態188店舗、ゴルフ業態195店舗、アウトドア業態22店舗の計405店舗となり、売場面積は3,641坪減少し258,692坪となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高62,362百万円(前年同期比5.6%増)、営業利益794百万円(前年同期は営業損失644百万円)、経常利益1,279百万円(前年同期は経常損失254百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益804百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失245百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,615百万円増加し、203,499百万円となりました。主な要因は、商品及び製品が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,067百万円増加し、86,712百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少等により前連結会計年度末に比べ452百万円減少し、116,787百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年8月8日の「2024年6月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,012	12,080
売掛金	13,160	10,161
商品及び製品	75,712	86,546
その他	5,308	5,441
貸倒引当金	△94	△94
流動資産合計	112,100	114,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	85,150	85,329
減価償却累計額	△62,836	△63,272
建物及び構築物 (純額)	22,313	22,057
その他	40,736	41,254
減価償却累計額	△14,803	△15,355
その他 (純額)	25,932	25,898
有形固定資産合計	48,246	47,955
無形固定資産	2,707	2,591
投資その他の資産		
差入保証金	19,323	19,495
退職給付に係る資産	3,154	3,172
その他	19,388	19,191
減価償却累計額	△2,982	△2,989
その他 (純額)	16,406	16,201
貸倒引当金	△52	△52
投資その他の資産合計	38,830	38,816
固定資産合計	89,784	89,363
資産合計	201,884	203,499

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,473	27,417
電子記録債務	30,751	23,571
短期借入金	7,000	8,000
契約負債	2,958	2,941
引当金	309	1,114
その他	11,996	9,577
流動負債合計	70,489	72,622
固定負債		
長期借入金	4,000	4,000
リース債務	2,528	2,363
引当金	853	843
退職給付に係る負債	104	111
資産除去債務	5,231	5,367
その他	1,435	1,402
固定負債合計	14,154	14,089
負債合計	84,644	86,712
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,163	15,163
資本剰余金	21,626	21,626
利益剰余金	77,523	77,345
自己株式	△685	△685
株主資本合計	113,627	113,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,797	1,566
繰延ヘッジ損益	—	△37
為替換算調整勘定	25	53
退職給付に係る調整累計額	1,790	1,755
その他の包括利益累計額合計	3,613	3,337
純資産合計	117,240	116,787
負債純資産合計	201,884	203,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上高	59,049	62,362
売上原価	36,545	37,361
売上総利益	22,503	25,001
販売費及び一般管理費	23,148	24,206
営業利益又は営業損失(△)	△644	794
営業外収益		
不動産賃貸料	254	275
その他	278	374
営業外収益合計	533	650
営業外費用		
支払利息	17	24
不動産賃貸費用	120	125
その他	4	15
営業外費用合計	143	164
経常利益又は経常損失(△)	△254	1,279
特別損失		
減損損失	35	26
その他	2	20
特別損失合計	37	46
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△292	1,232
法人税、住民税及び事業税	△46	428
法人税等合計	△46	428
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△245	804
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△245	804

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△245	804
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42	△230
繰延ヘッジ損益	50	△37
為替換算調整勘定	15	27
退職給付に係る調整額	△6	△34
その他の包括利益合計	103	△275
四半期包括利益	△142	529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△142	529
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算出しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、スポーツ関連商品の小売業以外の重要なセグメントはありませんので、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	1,301百万円	1,425百万円
のれんの償却額	35百万円	35百万円